

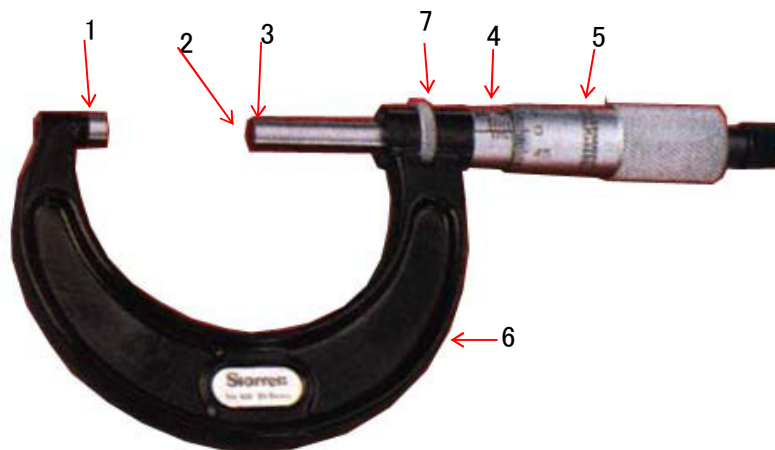
EA725EN-1~-6
(マイクロメーター)

- 最小メモリ 0.001mm
- スピンドル径 $\phi 6.8\text{mm}$
- 計測幅 各サイズ 25mm間隔
- 副尺 1回転 0.5mm
- 副尺最小目盛 0.01mm
- ラチェットストップ機構

※基準棒別売

◆各部名称

1. アンビル
2. 計測面
3. スピンドル
4. スリーブ
5. シンプル
6. フレーム
7. ロックダイヤル



特長…サテンクローム仕上げ: つや消し、防さび
テーパ状のフレーム: 狭い所でも計測できます
ハイマイクロ仕上げ: アンビルとスピンドルの表

強化ネジで安定した測定
スピンドル一本ですので正確さが長く保てます
簡単なスリーブ調節
丈夫です

シンプルを回転する時にスリーブの 0 の目盛りを超えないように注意すること。
0 を超えると以後の読み取りが不正確になります。

◆測定

測定面に測定物をはさみシンプルを廻してスピンドルを動かし、測定物を軽く押すまで廻してください。
(押す力をなるべく一定にしてください。)

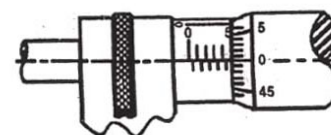
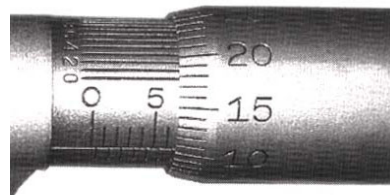
副尺上の 10 目盛りはシンプル 9 つの目盛りと同じ長さです。(図 B) (副尺の目盛り幅とシンプルの目盛り幅の誤差は 0.001 です。)

まず、0.01mm から読みます。次に副尺、上のどのラインがシンプル上のラインと一致しているかを見ます。これらをスリーブで読み取った mm と合計します。

副尺の 1 本目と一致しているのなら、0.001mm、2 本目となら 0.002mm をスリーブ尺の長さに足します。0.001 の目盛りはスペースが過密のため 2 つ毎の目盛りだけ数字を付けてあります。(図 C)

誤差を避けるため同じ姿勢で真正面から読み取って下さい。

例) (図 C) 読み取れるスリーブ尺は 5mm、
シンプルと副尺との一致しているのは
5 目盛り目なので 0.005mm で合計 5.005mm



スリーブ

スリーブ

図 B
READING
5.000 MM

図 C
READING
5.005 MM